

第 43 回 (2020 年度) 全国 J O C ジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会
高等学校 ブロック水泳競技会 水球競技の開催に向けて Q & A

1. 会期について

Q① 大会は、期間中であれば複数回にわたって良いのか？

A：日程については各ブロックで適切に決定ください。区分ごとに分ける、複数日程で密を避けるなど、ブロックの実情に合わせて設定ください。

Q② 大会の開催時期は？

A：10月6日（木）が代表決定チーム報告の締切りになっていますので、それまでの期間に開催をお願いします。

Q③ 加盟団体がほかの時期に行う別の大会と兼ねてもよいのか？

A：そのブロックの中で問題がなければ、すでに予定されている大会と兼ねても構いません。開催費用については、日程や会場数に関わらず、一つの代替大会として補助されます。

2. 会場について

Q① J O のブロック大会と同じ担当県が開催するのか？

A：今夏のブロック予選担当者が窓口となって、ブロックの実情に合わせて設定ください。区分ごとに会場が変わるなどのことも問題ありません。また、日本選手権最終予選会高校部門のブロック代表を決める予選会を J O と同じ会場で実施しても、別会場で開催してもかまいません。ブロックで決定ください。

Q② 大会が複数日にわたり、同一会場で開催できない場合は、複数の会場を使用してもよいのか？

A：まったく問題ありません。ブロックで決定ください。

Q③ ブロック内で中学女子、高校女子などの試合が行えないがどうすればよいのか？

A：無予選であっても、エントリーがされれば、全国出場チームとして扱います。試合を行うために、他のブロックと合同で開催することも、当該ブロック間で合意されるなら、かまいません。その際、出場枠をブロックごとに扱うのか、それとも合同ブロックで合わせて行うのかについては、当該ブロックで決定ください。

3. 大会の開催条件について

Q① 大会開催にあたり、観客の有無や参加人数などに制限はあるのか？

A：基本的な競技運営のガイドラインは示す予定ですが、観客や参加人数、移動、宿泊などは開催地の状況が異なりますので、開催地となる加盟団体のガイドラインに基づき設定ください。

ブロックの中で協議し、大会の参加チーム数を制限しなければいけない地域もありうると考えています。

Q② 順位を決定しなければならないのか？出場枠に合わせて会場を分けて構わないか？

A：高校男子をのぞき、ブロック大会で上位3位までに表彰状を作成いたします。したがって順位が決定されることが望ましいですが、大会を実施することが優先ですので、密を避け、またできるだけ宿泊しなくてすむようになど、出場枠に合わせて会場を分け、ブロック内での順位は決定しなくてもかまいません。シードチームに関しては、出場権を維持しますが、希望する場合、予選を突破し、出場権を獲得したチームと1試合でも試合ができるような配慮をいただくとありがたいと考えます。なお、適切な順位決定が行えない場合、表彰は行いません。

Q③ 大会はブロックごとに実施しなければならないのか？近隣ブロックと合同で実施することも認められるのか？

A：密を避けることが優先ではありますが、試合が行えないなどの事情により、ブロック間の合意があれば実施してかまいません。

Q④ 加盟団体がそれぞれ開催するしないを決めてよいのか？開催しなければならないのか？

A：ブロックの中で話し合いを行い、ご決定ください。状況によっては開催できないこともありうると考えております。また、試合実施の方向で進めながら、感染状況によって中止の判断があることもやむをえません。

Q⑤ 開催について各都道府県の教育委員会等の承認は必要か？

A：本大会は、文部科学省・(公財)日本オリンピック委員会の後援事業で、現在(公財)全国高等学校体育連盟・(公財)日本中学校体育連盟に後援の申請をしております。
各加盟団体におかれましては加盟団体の判断にお任せいたします。

4. 大会開催費用について

Q① 大会開催費用はどこが負担するのか？

A：例年の予選会と同様に、主管団体となる水泳連盟（協会）の負担で実施していただきます。

Q② 文科省や日本水泳連盟から補助金が出るのか？

A：基本的に、例年と同様にJ Oのブロック予選の補助金を適用する予定です。なお、区分により、会場や日程が分かれたり、複数に渡ったりした場合でも、チーム数をベースにした一つの大会としての補助金となります。

Q③ 参加選手に事故やケガがあった場合の保険料等はどうするのか？

A：主管団体の責任において、必ず保険の加入をお願いいたします。

Q④ 参加費等はどこが管理するのか？

A：全額、主管団体の入金としてください。

Q⑤ 参加費は全国统一なのか？

A：ブロックの実情に合わせて設定してください。その際、例年のブロック大会の参加費を大きく越えることのないようご配慮ください。

5. 競技方法について

Q① 順位は決定するのか？

A：ブロック上位 3 位までを表彰するため、決定する方がのぞましいですが、エントリーできるチームが決定できればかまいません。

Q② シードチームの代表権はあるのか？試合をしなければいけないのか？

A：前年上位のシードチームについては、例年通り維持します。A・B・C・E区分の開催県枠については、開催予定であった近畿ブロックに、D区分については栃木県に付与します。シードチームについて、チームが希望しなければ試合をする必要はありません。ただし、各チームに試合の場を設定するという意味もありますので、チームが試合を希望する場合など、会場や試合数の問題はありますが、予選を通じて代表チームを決定した後、代表権を得た上でシードチームと決定チームの試合を行うなどの配慮があればありがたいと思います。

Q③ ブロック予選の参加チーム数を制限してもいいのか？

A：できるだけ、試合の場を設けていただきたいと考えていますが、開催地の試合実施などの制限から密を避けるために、参加チーム数を制限することはあり得ます。その際、ブロックで公平性、納得性のある決定となるようご協議ください。補助金額については実際の大会参加チーム数をもとに行いますが、次回の地域枠の見直しについては、そのための予選、あるいは参加エントリーが行われた場合、そのチーム数も含まれますので実行委員会に報告して下さい。

Q④ 参加チームが少なくブロック内で試合が行えない場合、どうすればよいか？

A：試合が行われなくても、出場権は得ますので、全国大会出場チームとして、エントリーできます。試合を行いたい場合、その区分だけでも他ブロックと合同で試合を行うことは認めます。その場合、当該ブロック間でご協議の上、決定ください。また、複数枠を持っている区分について、参加チームが枠以下の場合、試合を行うかどうかは各ブロックの判断にゆだねます。ただし、エントリーはきちんと行うようお願いします。

Q⑤ 高校男子で日本選手権最終予選に出場しない決定をしているチームが参加していいのか？

A：他の区分と同様、あくまでもブロックの中で全国出場枠を決定する大会ですので構いません。

Q⑥ 高校男子のチームは学校単体でなければならないのか？

A：他の区分はジュニアオリンピックとして行いますが、高校男子は高等学校として行うため、参加資格の詳細を含め、日本高等学校選手権にしたがって行います。

Q⑦ 高校男子など代表チームは必ず決定するのか？出場は義務なのか？

A：大会が行えなかった場合もありますので、決定できないことも想定しています。ブロックが閉せ状況により大会を行わない場合、あるいは中止になった場合、A・B・C・E区分シードチーム、D区分開催地チームをのぞき、そのブロックからの出場はなくなります。この場合の、「大会が行えない場合」というのは、参加チームが枠に満たない場合ではなく、出場する意志のあるチームが枠を上回りながら、ブロックの状況や判断で行わない場合のことを指します。この場合、前年や他の大会の結果などで推薦することはできません。そのブロックからの出場はないものとして扱います。高校男子の日本選手権最終予選会の出場1チームは、その要項などにしたが、大会が行えない場合でも適切に出場チームをご決定ください。なお、出場は義務ではありません。

Q⑧ ピリオド数やピリオドの時間などは正式に行うのか？

A：例年のブロック大会と同様ですが、各ブロックの実情に合わせて柔軟にご設定ください。例年の予選についても、各ブロックで決定いただいております。

6. 記録の集計について

Q① 出場権を得たチームはどうなるのか？

A：全国大会出場として、チーム名・氏名等記載したプログラムを作成します。また参加証明、参加賞などを例年通りお送りする予定です。

7. 表彰について

Q① 記録証や賞状はどのように発行されるのか？

A：記録証、賞状はエントリー確定後できるだけ速やかに、加盟団体に送付する予定です。

Q② 順位などはどのように決定するのか？

A：A・B・C・E区分についてブロック上位3位まで、表彰状を作成します。ただし、適切な順位決定がされていない場合（エントリーチーム数が5チームで、5チーム内の順位がまったく同列である場合など）、表彰状は発行しません。

8. その他

Q① どの団体が中心となって、企画や運営をするのか？

A：本年度夏JOブロック予選担当都府県水泳連盟（協会）が、中心として企画運営をお願いいた

します。但しブロックの事情により、開催場所は他都府県で実施して構いません。補助金については担当都府県水泳連盟（協会）に、他競技の分と合せて振込まれる予定です。

Q② 審判の有効期限がきれているが、どうするのか？

A：すでに各加盟団体審判担当者に伝達済みですが、2019年度末まで有効な競技役員資格証および審判資格証を当面継続可とします。詳細は2020年度水球審判員登録の特別措置についてをご確認ください。